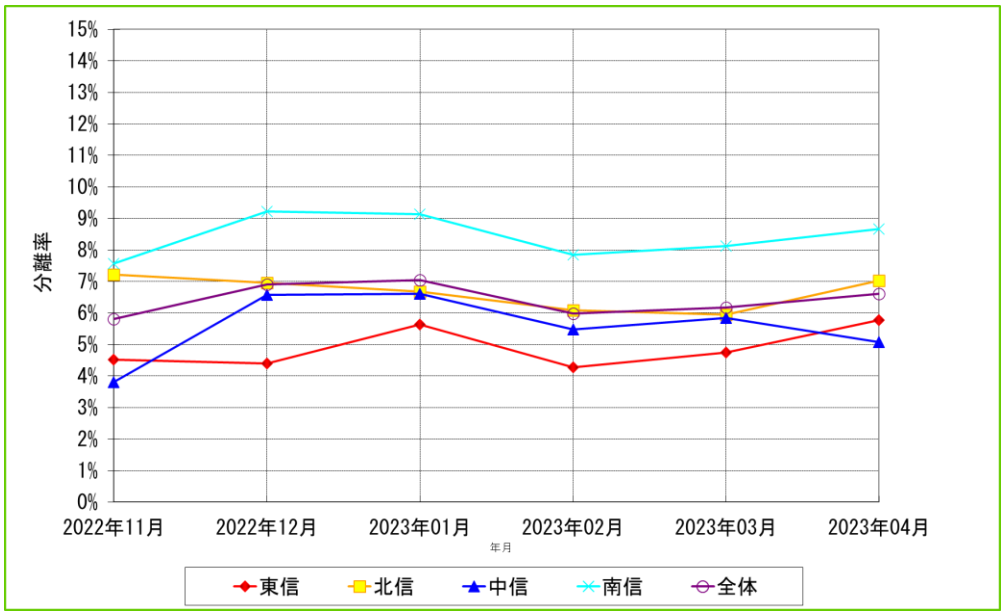
長野県各地区の耐性菌分離率

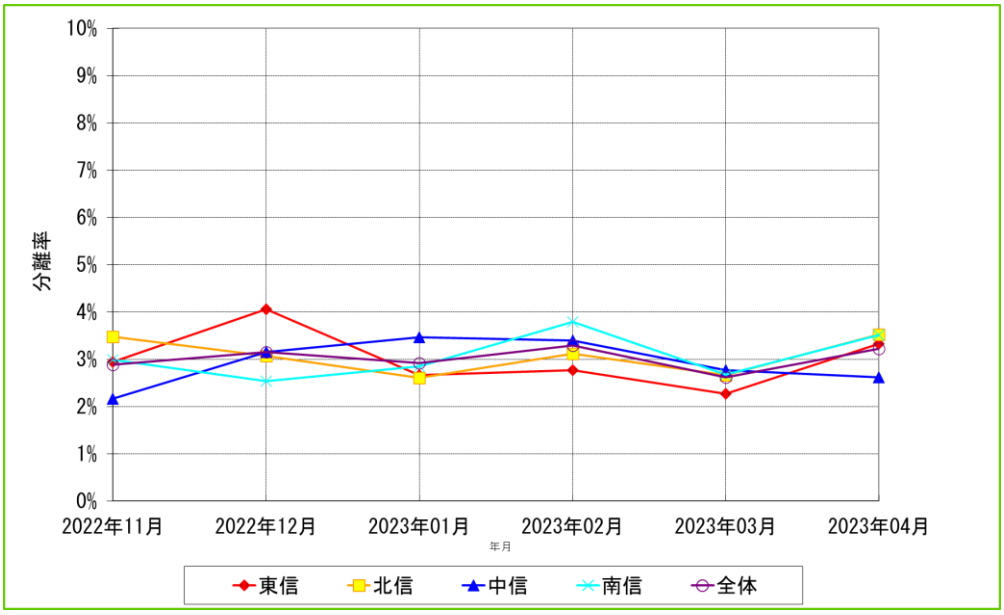
- 対象期間　：2022年11月～2023年4月の6ヶ月間
- データ集計日　：2023年5月27日
- 集計対象施設数　：61施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）



	2022年11月			2022年12月			2023年01月			2023年02月			2023年03月			2023年04月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	951	43	4.52%	935	41	4.39%	940	53	5.64%	867	37	4.27%	1011	48	4.75%	901	52	5.77%
北信　計	1496	108	7.22%	1468	102	6.95%	1497	100	6.68%	1346	82	6.09%	1428	85	5.95%	1337	94	7.03%
中信　計	1524	58	3.81%	1430	94	6.57%	1470	97	6.60%	1351	74	5.48%	1334	78	5.85%	1338	68	5.08%
南信　計	1203	91	7.56%	1182	109	9.22%	1227	112	9.13%	1083	85	7.85%	1121	91	8.12%	1084	94	8.67%
全体　計	5174	300	5.80%	5015	346	6.90%	5134	362	7.05%	4647	278	5.98%	4894	302	6.17%	4660	308	6.61%

第三世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2022年11月			2022年12月			2023年01月			2023年02月			2023年03月			2023年04月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	951	28	2.94%	935	38	4.06%	940	25	2.66%	867	24	2.77%	1011	23	2.27%	901	30	3.33%
北信　計	1496	52	3.48%	1468	45	3.07%	1497	39	2.61%	1346	42	3.12%	1428	38	2.66%	1337	47	3.52%
中信　計	1524	33	2.17%	1430	45	3.15%	1470	51	3.47%	1351	46	3.40%	1334	37	2.77%	1338	35	2.62%
南信　計	1203	36	2.99%	1182	30	2.54%	1227	35	2.85%	1083	41	3.79%	1121	30	2.68%	1084	38	3.51%
全体　計	5174	149	2.88%	5015	158	3.15%	5134	150	2.92%	4647	153	3.29%	4894	128	2.62%	4660	150	3.22%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間　：2022年11月～2023年4月の6ヶ月間
- データ集計日　：2023年5月27日
- 集計対象施設数　：61施設

多剤耐性緑膿菌（MDRP）

	2022年11月			2022年12月			2023年01月			2023年02月			2023年03月			2023年04月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信 計	951	0	0.00%	935	0	0.00%	940	0	0.00%	867	0	0.00%	1011	1	0.10%	901	0	0.00%
北信 計	1496	0	0.00%	1468	0	0.00%	1497	1	0.07%	1346	1	0.07%	1428	0	0.00%	1337	1	0.07%
中信 計	1524	0	0.00%	1430	0	0.00%	1470	0	0.00%	1351	0	0.00%	1334	0	0.00%	1338	1	0.07%
南信 計	1203	1	0.08%	1182	1	0.08%	1227	1	0.08%	1083	0	0.00%	1121	0	0.00%	1084	0	0.00%
全体 計	5174	1	0.02%	5015	1	0.02%	5134	2	0.04%	4647	1	0.02%	4894	1	0.02%	4660	2	0.04%

抽出条件・統計処理

・対象期間の入院患者を対象とする。

・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。

・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数）÷(検体提出患者数)]×100(%)

・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。

（過去のレポートデータと異なることがありますが、ご了承ください。）

信州インフェクションコントロールサーベイランスシステム（SICSS）　耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	MPIPCが“R”の*Staphylococcus aureus*（またはCFXがディスク拡散法で“R”）、又は　選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC≧4μg/mL	MPIPC≦10mm CFX≦21mm
多剤耐性緑膿菌（MDRP）	下記条件をすべて満たす*Pseudomonas aeruginosa* ・カルバペネム系が″R″ ・アミカシンが″I″か″R″ ・フルオロキノロン系が″R″（LVFX、CPFXのいずれか）	IPM、 MEPM≧8μg/mL AMK≧32μg/mL LVFX≧8μg/mL CPFX≧4μg/mL	IPM、MEPM≦15mm AMK≦16mm LVFX≦13mm CPFX≦15mm
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが″I″か″R″、又はCAZが″R″の*Escherichia coli*	CTX≧2μg/mL CTRX≧2μg/mL CFPM≧16μg/mL CAZ≧16μg/mL	CTX≦25mm CTRX≦22mm CFPM≦17mm CAZ≦17mm